

議 会 だ よ り

清水町

2017年(平成29年)5月

No.149

■発行 北海道清水町議会
■編集 清水町議会運営委員会
〒089-0192 上川郡清水町南4条2丁目
☎62-3317 FAX62-5160

平成29年度予算を可決

一般会計の災害費に22億6千万円

第4回定例会は3月7日から17日までの11日間を会期として開かれました。

町からは、町政執行方針、教育行政執行方針、行政報告2件が示され、条例の一部改正・廃止、新年度予算、補正予算、農地及び土地改良施設の災害復旧、町道の路線廃止・認定、工事請負契約の締結、人事案件の提案があり、審議の結果、全て原案のとおり可決しました。

新年度予算及び予算関連条例は「平成29年度予算審査特別委員会（原紀夫委員長）」を設置して審査を行い、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

平 成29年度の当初予算は、2月執行の町長選挙に伴い、政策的な事業を抑えた骨格編成となっており、災害復旧事業が最優先とされています。

一般会計の予算額は90億4千万円で、前年度比

12億円増（15・3%増）

となり、台風10号による災害復旧経費を22億6千万円計上していることから大幅な増となっている。通常収支分は67億8千万円で、前年度比10億6千万円減（13・5%減）となっています。

（詳しくは、広報しみず4月号をご覧ください。）

清水赤十字病院 運営費補助金を 3300万円追加

定例会最終日に、清水赤十字病院運営費補助金を3300万円追加する一般会計補正予算（第18号）が提案され、審議の

結果、可決しました。

清水赤十字病院から町に対して補助金増額の要請があったことを受け、議員全員で構成する全員協議会（3月10日開催）において、現在の経営状況や今後の改善計画について病院側から説明を受けました。

常勤医師の定着や経営努力により改善はみられるものの、いまだ厳しい状況にあるとのこと。

運営費の補助は平成26年度から行っており、過去2年間は9千万円ずつ、平成28年度は今回の追加補正により8千万円になります。

第4回定例会

平成29年度一般会計予算に対する討論（要約）

【賛成討論】北村光明 議員

通常収支分は前年度比10億6千万円の減となっているが、災害復旧予算として22億6千万円を計上したことを考えると、新年度も財政的には大変厳しい状況にあると思う。

骨格編成の通常収支分と言えども、内容の検証と減額を図っていたものと考えられ、基本的な町民ニーズに応えた予算編成であると評価しており、適正であると判断して賛成する。

【賛成討論】奥秋康子 議員

町長選挙が執行されたため骨格編成となっているが、義務的経費、必要最低限の政策的経費が盛り込まれており、政策の方向性については町長の考えに賛同できる。

新年度に入ってから政策的予算が提案されると思うが、将来に禍根を残さないよう、町長の公約にある「一歩ずつ、着実に前へ、未来の清水町をつくります」の町政に期待して賛成する。

【賛成討論】西山輝和 議員

昨年の台風10号により甚大な被害を受け、復旧事業を推進していく上で、財政運営への影響は避けられない状況になったと考えるが、医療、福祉、子育て支援等の継続性など、必要な事業については予算化されており、また今後において、公共施設の老朽化への財政需要も大きいことから、基金の取り崩しを極力抑えており、財源を有効に活用した予算であると考える賛成する。